

# 業種別景況予測

## 平成28年1月～3月

						
	特に好調	好 調	まあまあ	やや不振	不 振	きわめて不振
部 会	10～12月 (実績)	1～3月 (見通し)	概 況			
寝 装 リ ビ ング			「生産量が上昇しそれに伴い労務費も上昇した。人数を増やし社員への還元を増やした」「先行きまったく不透明」「円高、原油安になっているが、合繊メーカーは国内の使用量が少ないため、値下げ交渉には応じず」「横ばい状態」とのコメントが寄せられた。			
織 維 フ ァ ッ シ ョ ン			「第三四半期前の状況は悪かった。常に商品開発と市場開拓を重視していく」とのコメントが寄せられた。暖冬と相変わらずの原材料価格の高騰で収益を圧迫している様子。			
工 業			「全体的に荷動きがよくない」「販売価格の下落による売上減傾向にある」「景況感が最近良好。消費税上がると低下すると懸念される」「年明けの株価、為替の乱高下に対して不安感がある」とのコメントが寄せられた。			
建 設			「改築が多く外装が増えている」「工事案件はあるが、人材不足のため工事を受けることができない。鋼材等の材料は低下しているが人件費は上昇している」「アスファルト資材が高くなってきている」「3月から仕事量が出てくるが単価はまだ悪い」とのコメントが寄せられた。			
運 輸 倉 庫			「原油価格の下落により収益状況及び資金繰り状況は前期に比べ好転となっている」「運賃が上がらず、深刻な労働不足に陥っている」「原油価格の値下げのため、運賃の値下げの話が出ている」「国内向け出荷があまり回復せず、在庫過多が現状」とのコメントが寄せられた。			
金 融 理 財			「不安感増大が景気に影響することを懸念する」「なかなか厳しいものがある」「来年の消費税（10%）引き上げに伴い、また日銀のマイナス金利の導入で今後半年間の市場の動向に注視が必要。あまり駆け込み需要は望めないのではないか」とのコメントが寄せられた。			
一 般 商 業			「少しずつ高額を買われるお客様が増えている。むしろ高額から売れていく傾向にある」「消費税が上がってから景気が悪く感じる」「店頭でチラシを出すなど力を入れると、少しずつ効果は上がっている。仕入が上がっている分、利益は不変」とのコメントが寄せられた。			
サ ー ビ ス 商 業			「航空代金（海外）の燃油チャージが安くなっている」「美容業界は良いところと悪いところがはっきり分かれている。ライバルが多い中、独自のサービスは不可欠。客単価が重要。」「新店舗や低価格理美容店の増加で客の流れが変わったのでは」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成28年2月 ●調査対象企業 255社 ●回答数114社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常の季節的動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～ 調査機関 ～

泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所

TEL 0725-23-1111